

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7

労働会館東館3F

TEL 052-871-5433

FAX 052-871-5618

URL http://www.airoren.gr.jp

発行人 樽松 佐一

第127号 2004年2月10日

2004国民春闘勝利!

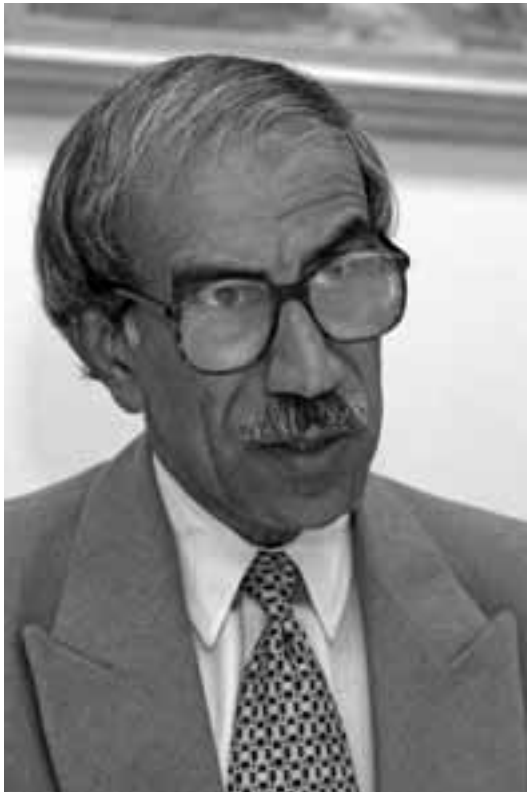
3.18総決起集会

とき 3月18日(木)18:30~

ところ 久屋広場(名古屋市中区)

集会終了後はデモ行進

イラクの人々が求める援助を 軍隊ではなく医療支援とインフラ復旧が急務



ジャワード・アル・アリ医師
バスラ教育病院がんセンター長

1991年の湾岸戦争で、米英軍が使用した劣化ウラン弾によって深刻な放射能汚染に苦しむイラク。湾岸戦争以降、同国ではガンや白血病、奇形児出産などが多発しています。10年に渡った経済制裁と昨年の米英によるイラク攻撃によって、医療施設も薬も不足し事態をいっそう深刻にしています。こうした中、早くから世界に劣化ウラン被害を訴えてきたバスラ教育病院がんセンター長のジャワード・アル・アリ医師が愛労連事務局を訪れ、支援を求めました。

医療品不足のもとで 多くの悲劇に直面

いまイラクでは、医薬品や医療設備が本当に不足しています。米英軍は今回の戦争が終結した2ヶ月後には薬を届ける約束をしましたが全く入ってきていません。海外のNGOによって医薬品が届けられています。それは1〜2週間でもなくなってしまう量です。私たちはイラク攻撃が行われる前に最低限の医薬品を2〜3ヶ月分備蓄していましたが、それも使い切つてしまい、いま多くの悲劇に直面しています。たとえば私の病院では4500のベッドがありますが、輸血セットは1日2セットしかなく、患者が運ばれてきても

劣化ウラン弾が市街地にも
1991年の湾岸戦争で米英軍は800トンと推定される劣化ウラン弾を使用しました。その3〜4年後から私たちの病院でもがん

全組合員の力を合わせ 困難と攻撃打ち破る春闘を 愛労連第30回臨時大会で春闘方針確立

愛労連は1月25日、名古屋市中村区役所講堂で第30回臨時大会を開催し、04国民春闘方針をはじめとする3つの議案をすべて全代議員の賛成で可決しました。大会冒頭、幹事会を代表してあいさつに立った見崎徳弘議長は「奥田碩日本経団連会長(トヨタ自動車会



長)の『ベースアップどころではない』という一喝が重しになり、日本中が賃上げできずに金縛りになっている。中電は65億円もサービスマン採用を止めたが、なぜ高卒採用をゼロにするのか。大企業の社会的責任を果たさざるたかいは特別重要。5年連続で賃金が切り下げられている現状を打開する春闘にしよう』と訴えました。

非常勤や臨時、パートのたかひが春闘の中でしっかりと位置づけられ、地域でのとりくみでも定着してきていることが報告されました。総括答弁で樽松佐一事務局長は「今年は参議院選挙の年。一つひとつの課題をしっかりとたかひ抜いて、政治を変えるたかひにも全力をあげよう」と締めくくりました。

- 役員補充選挙の結果
- 副議長 市川 浩
- 幹 事 花岡利至
- (愛知国公副議長)
- 今大会で退任された方
- 前副議長 小松孝一
- (愛知国公)
- 前幹事 空 直樹
- (愛知国公)



経男(神経腫)に変わった男の子
がん(細胞腫)に変わった女の子

で入院する患者が急激に増えてきました。がんの発症率は1988年の10倍に達し、がんによる死亡率は19倍にもなっています。先天性奇形児の出生率は1990年の7倍で、家族が集団でがんを侵されたり、1人が複数のがんを発症するといったのは1991年以降のことです。アメリカはその因果関係を認めていませんが、アメリカ軍は破壊されたイラク軍の戦車や装甲車には近づきませんし、近づくと場合は防護服を装着しています。湾岸戦争では劣化ウラン弾が郊外で使用されたが、今回の戦争では市街地

「自衛隊は平和的貢献するんですよ」なかなか国際政治、複雑だなあとという点を、先生がもっと生徒に教えるべきですね。宮崎の女子高校生が5300人分の署名を小泉首相あてに届けたことがマスコミの大きな話題になりました。そこで先の発言。自衛隊派兵について「政府の立場で教育せよ」と。戦前の軍国主義教育と同じだ」と糾弾する声があがったのは当然です。憲法と教育基本法は軍国主義への反省の上につくられました。憲法の大切さを教えることは教育基本法の求める内容です。しかし授業で憲法を否定したり、政府の見解を一方的に押しつけてはならないことを知らぬものはいいません。小泉首相の発言はそれをわかってのものですからまさに「確信犯」です。さて、この原稿を書いているのはトヨタ総行動の直前です。昨年を上回る、史上最高の利益を確実にしているのにベースアップをしないトヨタに「ふざけるなトヨタ」トヨタは社会的責任を果たせ」の怒りが全国から押し寄せています。トヨタに残業代を払わせたたかひが愛知県から全国に広がりました。期間工ばかり増やし、下請け単価をことごとく引き下げておいて、トップ企業だけが利益を独り占めにする。こんなやり方をやめさせる本格的な春闘をこの愛知から巻き起こしましょう。(K)

小泉悪政への怒り結集しよう 年金改悪・増税反対ネットワーク愛知を結成



ネットワーク愛知の結成総会
会場をうめつくす人たちの参加で熱気いっぱい

小泉政権の年金制度改悪、消費税率引き上げなど、増税に反対するネットワーク愛知の結成総会が2月1日、名古屋市中区の名証ホールで開かれました。愛労連や愛知県社会保険推進協議会などがよびかけたもので、労働組合や業者、婦人団体などから120名が参加しました。

大きな共同で財界の狙いはね返そう
冒頭、愛労連の見崎徳弘事務局長は、「いっしょに考え、よりよい希望の持てる

年金・税制を大きな共同でめざそう」とあいさつ。記念講演にまねいた年金実務センター代表の公文昭夫さんは、年金改悪と増税税を国民に押しつけようとしている財界の狙いについて講演しました。

討論では、「目でわかる学習用パネルを大量に制作したので、すべて職場で学習会を開き大きな運動をつくる(自治労連)」、「04年度の年金改悪がマスコミに報道されてから社会保険事務所に相談に来る人が殺到している。退職後の年金を示すと多くの人が『これでは老後の生活がでない』と怒っている(全厚生)」

樋口 伸也 さん
全日本金属情報機器労働組合
愛知支部東海キヤスター分会

双輪タイプのキヤスターメーカーとしては草分け的存在の東海キヤスター(株) 樋口伸也さんは現在、同社の品質管理係長で、働き初めてまもなく26年のベテランです。

キヤスターとは重い家具、什器等にとりつける

安定した製品製造の
コーディネーター

車向きが自由になる双輪(あしぐるま)のこ。双輪タイプとは下の写真のように車が左右に2個配置されたもの。現在はコピー機をはじめとするOA機器、大型ディスプレイなどに使用されるキヤスターが主力製品となっています。

プラスチック部品の自社製造化に貢献
「大変でしたけど、プラスチック部品の自社製造化を立ちあげることに、コストダウンを計ることもできましたし、安定した部品でキヤスターを製造できるようになりました」と樋口さん。

同社の主力となるキヤスターはプラスチックや金属、ゴムなどの部品になりましてと樋口さん。同社の主力となるキヤスターはプラスチックや金属、ゴムなどの部品になりましてと樋口さん。

樋口さんの品質管理という仕事は製品の設計から製造、検査、納品というすべての過程に関わり、信頼できる製品供給体制を築き発展させるもの。今後は信頼できる品質の製品製造、供給を保障するISO9000(国際標準化機構の品質保証に関する国際規格)を取得する担当として忙しくなっています。

でっかく成功

2年前からの仲間づくりを大切にした再建活動がみのる

自治労連青年部
沖縄ツアー



係数のアプチャ壕を見学する自治労連青年部の仲間

自治労連本部青年部は1月に2泊3日の「沖縄平和ツアー04」を開催しました。参加者は青年組合員ばかり11単組から92名が集まり大成功をおさめました。県本部青年部として過去に4回の同ツアーや他の企画を開催しましたがいずれも30人程度の参加で、今回の92人という数字はまさに空前の規模となりました。(自治労連愛知県本部青年部発)

3つのポイントを大切にできた成果
始まりは、2年前「どうせやるなら楽しい活動がしたい」という1人の新役員の声からでした。それまでの活動は上部団体主催のものばかりで、役員同士も「活動がつまらない、早く終わって帰りたい」と行き詰まっていた。「なんか、これを変えよう」と話し合い、出した答えは、「役員同士が徹底的に仲よくなる」という1年にひとは独自の交流企画をおこなおう。全国組織の交流企画には職場の青年を積極的に連れだそう」という3つのポイントでした。そして2年間活動してきて、役員も5人から7人、12人とどんどん増えていきました。沖縄ツアーのとりくみを

決定し、参加者を募る段階でもこの3つのポイントを大切にできた成果が威力を發揮しました。役員同志がオフの日も互いに職場の友人を誘い合って遊びに行ったり、互いの単組に積極的に顔を出し合って互いを激励したりしていたため、職場を越えての繋がりができただけでなく、青年の知らない人と同行する事への抵抗感がなくなり、むしろ新たな仲間づくりの要求に変わっていたのです。

沖縄では平和祈念資料館や平和の礎(いしじ)、係数のアプチャ壕(ガマ)、普天間や嘉手納基地などを見学。沖縄の過去といまを学びました。沖縄は初めてという青年も多く、戦跡や基地はどれも刺激的だったようですが、特に係数のアプチャ壕(ガマ)は全ての

参加者に強烈な印象をあたえたようです。「胸が苦しくなった」「亡くなった方々のことを思うと、今の生活がいかに幸せなのかわかった」という感想がいくつもありました。

職場をこえたつながりは今後の財産
アンケートでは他にも「イラク戦争も今後何十年も人々を苦しめるのかと思うと、その罪の重さを感じる」「もっと平和ツアーを企画してほしい」と、多くの声がありました。戦争の恐ろしさ、悲惨さだけでなく、戦後の運動で戦争に立ち向かう人々の心と絆の強さ、平和憲法の素晴らしさと大切さを参加者全体で実

感じることができたと思います。
今回のとりくみで得たのは「まず自分自身が積極的に相手に会いに行くこと、普段からいつも青年と交流していることが青年を活動に引きつける」という教訓と、役員一同が本場に丸となって頑張ったという一体感と団結力でした。そして100人近い青年がともにつくり上げた職場を越えての繋がりは、これからの県本部の大きな財産になると思います。

みんなのこえ
トヨタ自動車労組が2年連続のベア見送り一時金要求引き下げを決めたというニュースが流れた。世界第2位に販売台数を伸ばし空前の利益をあげているトヨタ自動車の労働組合がたかかわない影響は愛知県内のみならず、日本中の春闘に水をさすものだと叫びざるをえない。そんな中、今年もトヨタ総行動がとりくまれる。真にたたかう仲間たちによって、心強い限りである。(生協労連名動生協労組・本多一郎)「仕事がなくなる」「働く場が消える」が身近になってきました。だ

まってるわけにはいきません。やるっきゃない!(自治労連理事・鈴木充) いま職場の中には、昨年より大量の非常勤導入で不慣れのせいか誤配が後を絶たない。それを当局はすべて労働者の責任へ。個人責任などすぐに問責の対象という脅し文句の連発。ただ働きも日常茶飯事。これもすべて物量に見合わない人員のため。増員あるのみ!(郵政産業労働組合名古屋南部支部・松井静保)

前号クイズの答え
ネンキンカイアクダイソウゼイハンタイでした。抽選結果は商品の発送をもって。